

令和7年度「地域めぐり懇談会」意見交換の記録

開催日 12月3日(水) 15時00分から16時30分

会場 別海町交流館「ぶらと」

参加者 20人

全体会「議員定数と議員報酬について」

- ・定数見直しの案について、別海町の人口減を考慮すると3名減でもいい。他町は1,000人に1人が多い。13名がちょうどいいと感じている。報酬については年間これだけ活動しているのであれば妥当と思う。
- ・令和8年3月の定例会に提案するというので、2007年に22名から18名、その後18名から16名、今回15名。人口推移等を考えると2名減でいいと思う。報酬についてもネットに出ていた情報を確認した。報酬については妥当と思う。
- ・定数14名、議長も委員会に入って7名7名でいいのではと思っている。議員報酬は計算式に当てはめたとのことだが、全国の町村議会は三役の報酬を基として算定している町もあるが、そういう考えはなかったのか。

(議員発言) 本委員会は原価方式という方式を取り入れた。議会活動、議員活動を1年間調査して計算した。

- ・人口減をあまり考えたくないが、数年後にはもっと加速する。現時点で1名減らすのではなく、数年後を見越した減員を考えたほうがいいのか。減らさなくてはならないというのは賛成している。
- ・自分としては減らす必要はないと思っている。面積の広さがある中で16名で委員会活動も活発にやってもらったら別海町の活性化につながるのでは。無闇に減らして町民との関わりが少なくなってしまうのではないかと。報酬は情勢的に上げざるを得ないと思っている。
- ・別海町は面積が広いので減らさないで活発に委員会活動をやっていただきたいと思っている。人口減の話ばかりだがそれはなぜか。今協力隊とかが積極的に来ていて、減らすよりも人口を増やすための話を聞きたい。人口増とする取組はないのか。

(議員発言1) 本委員会で減とした経緯を説明する。3月から3常任委員会が2常任委員会となった。1委員会7名の委員で十分の議論ができるという判断のもと、1名減とした。議長は多忙であること、議長の発言には重い責任があり、発言により方向性が変わってしまうのではないかとことから委員会には含めないこととした。人口増については一般質問等で働きかけているのでご理解願いたい。

(議員発言2) 調査を色々したところ、別海よりも人口が多いところでも2名くらい少ないところもある。本委員会では面積のことも考慮した。

(議員発言3) 特別委員会では21回の会議をしてしっかり議論し導き出した答え。みなさんのご意見もしっかり別海町のことを考えていただいた意見だと思って受け止めている。今回の定数や報酬がずっ

と続くわけではなく、次の改定の時に協議していきたいと思っている。今日のこの意見をいただいて、特別委員会でもた協議をしていく。結果は変わらないかもしれないが次の改定に活かしていきたいと思っているのでご理解いただきたい。

総務産業分会「ふるさと納税、OTOMONO、ふるさと交流館再整備」 参加者 8人

【ふるさと納税】

- ・海産物（サケ・エビ・ホタテ）の不漁が続く、返礼品の安定供給と制度継続が心配である。
- ・返礼品の品質にばらつきがあるため、業者への管理・監視を徹底し、品質管理を行ってほしい。
- ・ふるさと納税の基金の使い道が見えにくい。町民への還元を明確に示してほしい。

【OTOMONO】

- ・今後どのように発展していくのか、展望を知りたい。

【ふるさと交流館再整備】

- ・お風呂の営業時間、レストラン、キャンピングカー受け入れ体制など、運営面の見直しが必要。
- ・オフシーズンの収益確保策も考えてほしい。
- ・施設周辺の環境整備体制の現状が不明、説明が必要。
- ・宿泊機能やレストランなどに固執せず、入浴機能のみでよいという意見もある。
- ・今年度宿泊再開と聞いていたが準備が進んでおらず、早急に整備してほしい。
- ・レストランがないのであれば、給食センターや冷凍食品自販機の活用を検討してほしい。

【その他】

- ・土日を含め路線バスの利用がしにくく、免許返納が進まない。
- ・病院利用のための交通手段が限られ、特に車のない人が利用しづらい。
- ・交通手段が限られ、病院へ行きにくい人が多い。
- ・バス停の除雪が不十分で高齢者が危険。
- ・明治乳業の移転理由や経緯について説明がほしい。
- ・別海町は酪農への依存度が高く、産業の多角化が必要。
- ・別海乳業興社ではロングライフ製品など貯蔵可能な乳製品製造を検討してはどうか。
- ・災害時には道路の損傷が致命的になるため、補修の優先度に災害リスクを組み込むべき。

福祉文教分会「子ども・子育て支援、高齢者支援」 参加者 12人

【高齢者支援】

- ・タクシー台数が少なく補助券があっても使えない。
- ・免許返納後の足が心配。
- ・乗合などの別手段が必要。
- ・ケアマネ、介護職の人材確保について、国の制度を活用して募集強化してほしい。

- ・施設車両を使った有償旅客運送にバス・ハイヤー共通利用券が使えることになったことは喜ばしい。
- ・通院等乗合ハイヤー利用ルールの「バス停から 500 メートル以上」が許せない、利用者目線がない。
- ・バス・ハイヤー共通利用券の再交付 2 万円のタイムラグが現場としてとても困る。無くなる前に交付申請できないのか、最初から 4 万円分の交付はできないのか。

【その他】

- ・ 10 代、20 代向けの U ターン施策をしっかりと。
- ・ イーストタウン改修での一時引っ越しについて、低所得世帯は指定業者に頼む費用が出せない。個人で料金を貰って請負ができないか役場に相談したが指定業者ではないから違法の可能性、指定業者を増やす予定はないと言われた。整理をしながらごみ出しもやってくれる業者はいない。
- ・ 物件探しの方法が少なすぎて、移住・定住したい人が家を見つけられない。
- ・ 内々で情報が回って物件が決まってしまうので、せっかく別海に来てでも定住が難しい。